

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2006-160391(P2006-160391A)

【公開日】平成18年6月22日(2006.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2006-024

【出願番号】特願2004-350583(P2004-350583)

【国際特許分類】

**B 6 5 H 1/04 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 H 1/04 3 2 0 B

B 6 5 H 1/04 3 2 4

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月23日(2007.2.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 記録媒体を収納する記録媒体収納装置であって、  
(b) それぞれにラックが形成された第1及び第2の記録媒体ガイドと、  
(c) それぞれの前記ラックに係合し、前記第1及び第2の記録媒体ガイドを連動させる第1ギヤと、  
(d) 該第1ギヤとともに2段ギヤを形成する第2ギヤと、  
(e) 該第2ギヤの回転を規制する第2ギヤ規制部材とを有し、  
(f) 前記第2ギヤの直径は前記第1ギヤの直径よりも大きいことを特徴とする記録媒体収納装置。

【請求項2】

前記第1ギヤ及び第2ギヤは一体成形された請求項1に記載の記録媒体収納装置。

【請求項3】

前記第2ギヤ規制部材と接離可能な第2ギヤ規制部材の固定手段を有する請求項1に記載の記録媒体収納装置。

【請求項4】

前記第2ギヤ規制部材と接離可能な第2ギヤの規制手段を有する請求項1に記載の記録媒体収納装置。

【請求項5】

前記第2ギヤは間欠第2ギヤである請求項1に記載の記録媒体収納装置。

【請求項6】

前記第2ギヤの周長が前記第1及び第2の記録媒体ガイドの移動量と同じである請求項5に記載の記録媒体収納装置。

【請求項7】

請求項1～6のいずれか1項に記載の記録媒体収納装置を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項8】

前記第2ギヤ規制部材は前記記録媒体収納装置が挿入されたときに固定される請求項7に記載の画像形成装置。

## 【請求項 9】

前記第 2 ギヤの規制手段は前記記録媒体収納装置が挿入されたとき前記第 2 ギヤを規制する請求項 7 に記載の画像形成装置。

## 【請求項 10】

(a) 記録媒体を収納する記録媒体収納装置が装着される画像形成装置であって、  
(b) 前記記録媒体収納装置に収納された前記記録媒体をガイドする記録媒体ガイドと、  
(c) 該記録媒体ガイドの動作を規制する第 1 の規制部材と、  
(d) 前記記録媒体収納装置が前記画像形成装置に装着されたときに前記記録媒体ガイドの動作を規制する第 2 の規制部材とを有することを特徴とする画像形成装置。